

科目名	生活						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	選択	2	1	前期			
担当者名	河村 靖彦	関連する資格	幼稚園教諭二種免許 選択				
授業概要 子どもの主体的な学びや育ちは、子どもは子どもの生活の場である家庭や幼稚園だけでなく地域社会における身近な人や自然などとの関わりを体験していく中で、主体的に学び、自ら育っていく。授業では、いかに子どもたちが身近な生活に関する見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育てていくかについて理解する。 併せて幼稚園と小学校の連携について考える。							
到達目標 生活の場である家庭・園（学校）・地域社会における人や自然との関わりを理解し、気づき自らが考え実践活動に結びつけられるように創造する。			成績評価方法 定期試験 60% レポート提出 30% 授業態度・授業参加度 10%				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○	○	○	○			60
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート			○				30
授業態度・授業参加度					○		10
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習（校外活動）							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション							
2) 幼稚園教育要領における基本的な生活習慣							
3) 学校と生活							
4) 家庭と生活							
5) 地域と生活							

6) 動植物の飼育・栽培	グループワーク
7) 食育活動（実践）	
8) 自然と生活（自然観察）	校外活動
9) 自然や物を使った遊び	グループワーク
10) 公共物や公共施設の利用	
11) 生活や出来事	
12) 交流活動（幼小連携のあり方）	観察実習
13) 幼小連携のまとめ	
14) 自分の成長	
15) まとめ	
授業外学習	
授業中に提示した課題を滞りなく実施してこること。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
<p>必要に応じて資料を配布する。</p> <p>授業終了後、毎回、授業を振り返り、気づき学びの記録をする。</p> <p>参考書：幼稚園教育要領及び小学校学習指導要領解説（生活偏）</p>	保育内容研究
備考	
<p>私語は慎むこと。</p> <p>携帯電話はカバンに入れ机の上に置かないこと。</p>	